

選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



西岡拓朗

(広島/97期)

(8月岐阜の落車で)鎖骨を骨折して、そのあと手術をしてからしっかりと練習をした。だから、(復帰後も)変わらずですし、いいと思いますよ。地元記念に向けてっていうより、どこも一緒っていう気持ちです。ただ、地元なんで番組面はいいと思いますけどね。

才迫開

(広島/101期)

もう地元記念は何回も走っているし変な気負いとかはないです。いい意味で慣れてきたのかな。今は自分の中で苦しい時期だから、逆にリラックスして楽しんで走りたい。浮上のきっかけにできるように、与えられた役割を果たせるように頑張りたいですね。



伊藤信 (大阪/92期)

まくりが主武器なのでやや安定感には欠けるが、トップスピードには素晴らしいものがある。11月松阪では3連勝で今年3V目を達成した。一次予選、二次予選はもちろん、準決でも目が離せない。



PICK UP RACER



藤原憲征 (新潟/85期)

まくり兼備の差し脚の切れ味は抜群で、9月弥彦では完全Vを飾るなど、直近4カ月の連対率は5割を上回っている。久しぶりのG1参戦だった競輪祭は確定板入りを果たせなかったが、動きは悪くなかった。



佐伯辰哉 (広島/109期)

9月に9連勝を達成してS級にカムバック。S級でも先行基本の積極的な競走をしていて、復帰後の5場所は7勝、2着3回と結果も出している。地元の記念で気合も一段と入るだけに、4日間注目したい。

RAINBOW CUP A級 FINAL

12/15 (最終日) 9R

まずモチベーションが高そうなのは来期もA級の伊藤成紀、相川永伍に、地元の今岡徹二か。中でも伊藤が本命には相応しい。前期S級1班の実力者は、降級の今期8Vと抜群の戦績。中団を取り切つてのまくり、差しが必勝パターンだが、11月和歌山のVのように先行力も高いのが強み。直前の12月武雄MNでの特進は逃したが、今回は決める。番手も鷺田幸司がきっちり。

前期S級でVがあった谷口遼平は、降級直後の6連続Vが衝撃大だった。その後も堅調で、逃げてよし、まくって良しの豪脚が炸裂か。伊東翔貴―尾形鉄馬の北勢も互角だし、自在に攻める相川も調子は尻上がりで一発十分。さらに今岡―中村圭二も12月松山MNで連係したばかりで息が合う。

伊藤成紀が
今度こそ決める



伊藤 成紀